

## 平成 28 年度 長生園デイサービスセンター 事業計画

事業の種類：通所介護（介護予防）

利用定員：30 名（日）月延べ利用者：約 400 名（内介護予防 60 名）

（実利用者：約 40～45 名）

公的外サービス利用（1 回/2000 円）の受入

### ア. 介護報酬

通常規模型 所要時間 7 時間以上 9 時間未満（7 時間 15 分）

例) 要介護 1：656 単位<回>

要支援 1：1647 単位<月>

加算（サービス提供体制強化・介護職員処遇改善・入浴介助）

### イ. 利用料

介護報酬（上記ア.）の 1 割負担

食費（食材費・調理費）：400 円（1 食～おやつ込み）

### ウ. 職員配置

生活相談員 1 看護職員 2（兼・機能訓練指導員・生活相談員・介護職員）

介護職員 5（内 2 名は看護職員兼務） 他 1

### エ. 送迎車両

リフトワゴン車 2 台 軽自動車 3 台など（他職域との共用）

### 【基本方針】

利用者居宅での生活を継続していく為に、居宅介護支援事業所等とケアプランと連携しニーズにあった適切な通所介護計画（通所介護）あるいは介護予防通所介護計画を策定しサービスを提供する

また、周囲の環境等を有効的に活用し、他事業所との差別化を図り、利用者のサービス向上を図る

### 【重点目標】

- ① サービス提供時間を 7 時間 15 分（利用者ニーズによっては 6 時間 15 分の場合あり）とする事で利用者・家族のニーズに即したサービスの提供を図る
- ② サイクルマシン・平行棒・踏台等の導入により、リハビリ・運動プログラムの充実を図る（機能訓練指導員及び介護職員への機能訓練の研修を通して効果的な運動プログラムの提供を図る）  
運動を中心としたリハビリだけでなく、認知機能へ配慮したプログラムの提案も合わせて行う
- ③ 居宅介護支援事業所及び地域包括支援センターとの連携を密にし、新規利用者の円滑な受入及び利用者への的確なサービス提供を図る

- ④ 園庭を利用した屋外（園芸等）活動の充実を図る
- ⑤ 周囲の公園などを利用したレクリエーションプログラム・ボランティア団体等の受入・地域交流  
利用者の個別性に配慮したレクリエーション活動の提案
- ⑥ 地域包括ケアシステムを視野に入れた、地域老人会への交流会の提案及び会場としてデイサービスセンターの開放等の地域交流支援の計画・実施を図る
- ⑦ 利用者を安全に受け入れる為の体制作り（リスクマネジメント等）の確立および速やかなヒヤリハット・事故報告と事故発生時の対応を体系化する。
- ⑧ 宮崎市の「新総合支援事業」導入のための情報収集